

栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会 塩谷南那須ブロック研修会 報告



栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会塩谷南那須ブロック研修会が、10月5日木曜日にさくら市氏家公民館で開催されました。

今回の研修会では、宇都宮大学ダイバーシティ研究環境推進本部特任助教 川面充子 氏を講師に迎え、講話「子どもの主体性と自己発見を尊重するために～ジェンダーバイアスを超えた子どもとのコミュニケーションをめざして～」が行われました。



始めに、男女共同参画社会とはどんな社会か、またジェンダーやバイアス、ステレオタイプ等の用語の意味、ジェンダーギャップ指数についての説明がありました。次に、固定的役割分業意識や無意識のバイアスについて説明がありました。最後に、幼稚園での性別役割感の観察結果や、CMにおけるジェンダーバイアスの変遷について説明がありました。

参加者は、ワークを通して、自分自身にも無意識のバイアスがあることに気付き、今後どのようなことに留意して家庭教育支援を行っていくことが大切であるかを考えることができました。



今年度の家庭教育オピニオンリーダー研修受講者も参加させていただきました。温かみのある雰囲気の中での充実した学びの機会となりましたのも、ブロック長の上野様をはじめ運営に携わられた方々、研修会に参加された方々の御協力のおかげです。大変お世話になりました。
